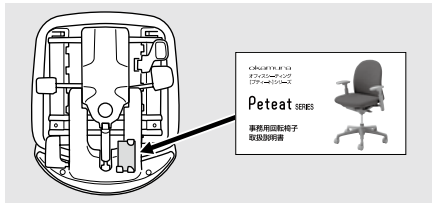


Peteat SERIES



事務用回転椅子 取扱説明書

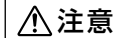
このたびはオカムラ製品をお買い求めいただきありがとうございます。
品質には万全を期していますが、正しくお使いいただくため、
使用前にこの説明書をよくお読みください。
その後は座裏の取扱説明書収納ポケットに
大切に保管してください。



安全にお使いいただくために(必ずお守りください)

〈絵表示について〉

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



注意 この表示は、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表しています。

注意

●乱暴な取扱いや用途以外のご使用は避けてください。

荷物をのせて台車がわりにしますと、転倒等による事故や荷物の落下による危険性があります。またイスの上で立ち上がったり、座面の前縁部や肘に腰掛けたりしないでください。転倒してケガをする恐れがあります。

●分解・修理

特に、座の昇降装置(ガススプリング)には高圧ガスが封入されており、異常を発見された場合、お客様での分解、修理等は大変危険ですので、必ず弊社販売窓口にご連絡ください。

●改造についての注意

お客様による改造は、故障の原因となります。また、その場合の責任は弊社として負いかねます。改造が必要な場合は、事前に弊社販売窓口までご連絡ください。

●座裏のリクライニング可動部のスキマには、手や指を挟まないようにご注意ください。

●Pタイルの床には

タイルの床では、双輪キャスターは滑りすぎて転倒する恐れがありますので、ゴムキャスターをご使用ください。双輪キャスターはじゅうたん・カーペット等の床に適しています。



双輪キャスター ゴムキャスター

●アジャストアーム使用上の注意

アジャストアームの位置調節を行う場合には、可動部のスキマに指や手、衣服などはさまれないようにご注意ください。

また肘が確実に固定されていることを確認してからご使用ください。

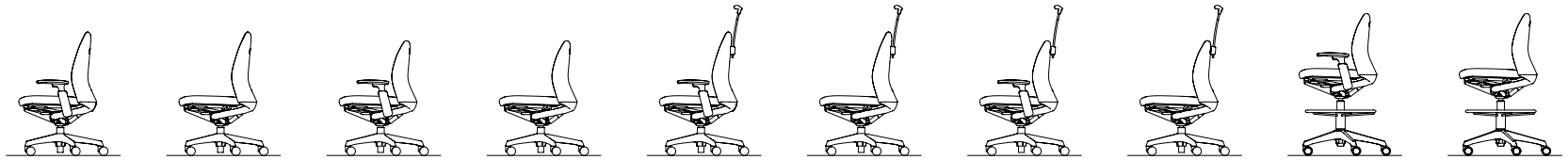


肘支柱と
本体可動部

適切な換気の励行に 関するお願い

- 購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通風を十分行うようにしてください。
- 室内が著しく高温多湿となる場合(温度28℃、相対湿度50%超が目安)には、窓を閉め切らないようにしてください。

適用製品一覧

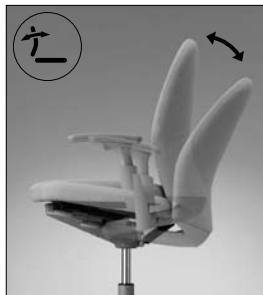


グレーシェル	双輪	CT85GR	CT35GR	CT83GR	CT33GR	CT86GR	CT36GR	CT84GR	CT34GR	CT88GR	CT38GR
	ゴム	CT85CR	CT35CR	CT83CR	CT33CR	CT86CR	CT36CR	CT84CR	CT34CR	CT88CR	CT38CR
ブラックシェル	双輪	CT85ZR	CT35ZR	CT83ZR	CT33ZR	CT86ZR	CT36ZR	CT84ZR	CT34ZR	CT88ZR	CT38ZR
	ゴム	CT85JR	CT35JR	CT83JR	CT33JR	CT86JR	CT36JR	CT84JR	CT34JR	CT88JR	CT38JR

操作方法

①リクライニングの固定/解除

背座のリクライニングは背右下側のレバー操作で調整できます。〈レバー位置が下〉の状態の時は背座リクライニングを任意の位置で固定されます。〈レバー位置が上〉の状態の時は背座リクライニングはフリーになります。



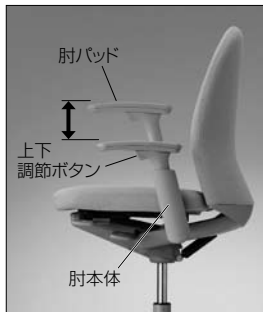
②リクライニングの強弱調節

座の右下の調節ハンドルを右に回すとリクライニングの際の背当て反発力が強くなり、左に回すと弱くなります。座る人の体格や好みにあわせて調整してください。



③アジャストアームの上下調節(CT8□□□タイプ)

肘パッド下にある上下調節ボタンを握ると、上下の固定が解除されます。肘の高さは上下11段階(10mmピッチ)の調節が可能です。ボタンをはなせば固定されます。



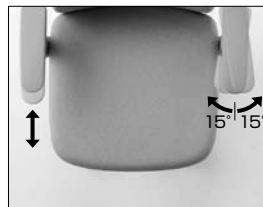
※調節後は確実に固定されているかを確かめてからご使用ください。

■各部の名称と機能



④アジャストアームのパッドの位置調節(CT8□□□タイプ)

肘パッドを持ち左右に回転させることで、角度の調節ができます(内側15°、外側15°)。また、前後方向への調節も可能です。(10mmピッチ6段階ストローク50mm)



⑤座の上下調節

座の上下はガススプリングですから、座の左下のレバー操作でワンタッチで調節できます。体重をかけた状態でレバーを上へ引けば座は下がり、レバーを離せば任意の位置で固定されます。座をあげるときは、レバーを上へ引いて腰を軽く浮かせた状態で行ってください。



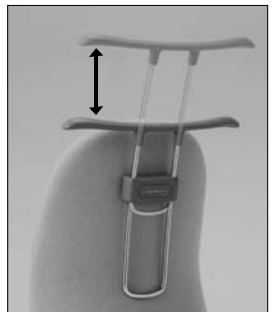
⑥座の奥行き調節

座左下のレバー操作で座面が前後に30mmの範囲(10mmピッチ、4段階)でスライドします。背当てと座面前縁との距離を適正に保ち、肘裏の圧迫を軽減するとともに、腰部を確実にサポートします。
※ミニバックを除く



⑦ハンガーの上下調節(CT□4タイプ、CT□6タイプ)

ハンガーのフレーム部左右を持ち、上下に調整します。使用時は上の状態でお使いください。使わない場合は、背と同じ高さまで下げることができます。



※ハンガーの用途以外の使用は破損する恐れがあり危険ですのでお止めください。特にハンガー部を持ってイスを移動させることはお止めください。

末永くお使いいただくためのお願い

- 屋内でのご使用をお願いします。
- 屋外や水のかかるところ等では使用しないでください。
- 直射日光およびストーブの熱は、商品の变色・変形のもととなりますので避けてください。
- 使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じた時は、増し締めしていただくのが長持ちさせる秘訣です。必ず早めの増し締めをしてください。
- この説明書をいつでも取り出せるよう大切に保管してください。

- 樹脂部のお手入れ
日常のお手入れは硬く絞ったやわらかい布などで、こまめに拭いてください。著しく汚れた場合は、うすめた中性洗剤で拭き取り洗剤が残らないように水拭きした後、乾いたやわらかい布で空拭きしてください。
- 布・クッション部のお手入れ
布部を手ではたいた後、電気掃除機でほこりを吸い取ってください。また、クッション部はクリーニングできませんので、著しく汚れた場合は新しいクッション部と交換することをお勧めします。

「故障かな?」と思う前にご確認ください。

不調内容	確認事項	処理方法	参照ページ
座が上がりません	座に体重をかけたまま操作していませんか?	腰を浮かせた状態で操作してください。	裏面
	座の位置が一番上の状態になっていませんか?	上限以下の高さでご使用ください。	//
座が下がらない	座の前方に腰掛けた状態で操作していませんか?	座の中央部分に体重を掛け操作してください。	//
	座の位置が一番下の状態になっていませんか?	下限以上の高さでご使用ください。	//
座が動かない	背右側下部のレバーが固定状態に設定されていませんか?	レバーを上にあげて、背に寄り掛かってください。	//
	座裏のリクライニング強弱調節ダイヤルが強(前方向⇨の状態)になっていませんか?	座裏のリクライニング強弱調節ダイヤルを後方向⇩に回すことにより、調節してください。	//

不調内容	確認事項	処理方法	参照ページ
キャスターの転がりが悪い	じゅうたん、カーペットの上でゴムキャスターを使用していませんか?	じゅうたん、カーペットでご使用の場合は、双輪キャスターに交換してください。	弊社営業担当または販売店または販売店または販売店
	キャスターに異物(糸くずや毛糸など)がからみついていますか?	異物を取り除くか、新しいキャスターと交換してください。	
キャスターが転がりすぎる	Pタイルなどハードな床で双輪キャスターを使用していませんか?	Pタイルなどハードな床でご使用の場合は、ゴムキャスターに交換してください。	
異音が出る		お買い求めの販売店又は支店にご相談ください。	

部品交換方法

Peteat シリーズは、破損又は経時により消耗した部品をお客様が家庭用工具で簡単に交換できる構造になっています。

交換可能な部品(有料)のご用命は下記お客様サービスセンターへご連絡ください。

【部品交換時の注意事項】

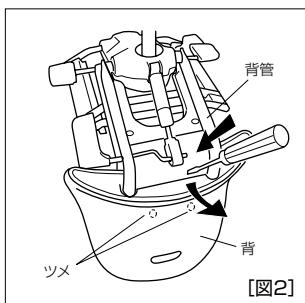
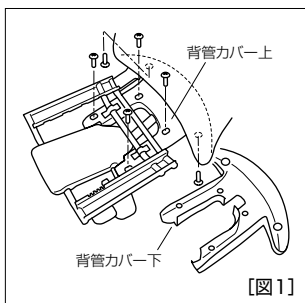
- 1)作業は必ず2名で行ない、作業時は軍手などの手袋を着用してください。
- 2)適正な工具をご使用ください。
- 3)作業終了後は、ビスの締め忘れ、ガタツキがないか確認してください。

クッションの交換方法

■背クッションの交換方法

1)背クッションの外し方 (座を外してから行います)

- ①背管カバーを止めているビス4本をプラスドライバーで外します。(図1)
- ②イスをひっくり返して、背下両側にあるビス2本をプラスドライバーで外し、「背管カバー下」を外します。(図1)
- ③「背」裏側中央部にマイナスドライバーを差し込んでこじり、「ツメ」2箇所を外します。(図2)
- ④③の状態、背を下方に抜き取ります。



2)背クッションの付け方

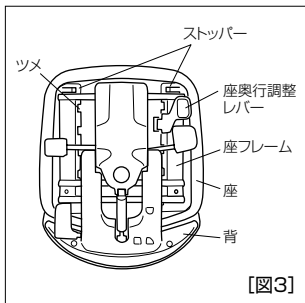
- ①背底部の穴に「背管」を差し込み、パチンと音がするまで上から押し込んでください。
- ※入れた後、背が抜けかないか確認してください。

- ②「背管カバー下」を外した逆の手順で取り付けます。(図3)

■座クッションの交換方法

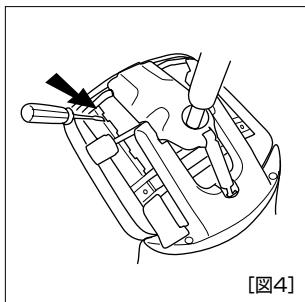
1)座クッションの外し方

- ①イスを裏返しテーブルなどの上におきます。
- ②座手前側2箇所の「ストッパー」を押つつ「座奥行き調整レバー」を解除して、「座フレーム」を「ストッパー」の上にはずします。(図3)



- ※指を挟まないように注意してください。

- ③座左側の「ツメ」4箇所をマイナスドライバーでイス前側の「ツメ」から順に押し込み、「座」と「座フレーム」を外していきます。(図3、4)



2)座クッションの取付け方

- ①「座奥行き調整レバー」を1番奥(背側)に移動させます。
- ②「座」の「座奥行き調整レバー」取付位置にレバーのパネをセットしながら「座フレーム」の右側のみ、「座」右側のツメに差し込みます。
- ③②の状態、「座」左側の「ツメ」と「座フレーム」左側のへこみに合わせて押し込みます。左右各4つの「ツメ」が「座フレーム」の上にあることを確認してください。
- ④「座奥行き調整レバー」を解除して「座フレーム」を後ろにずらします。座手前側2箇所の「ストッパー」が起き上がるのを確認してください。

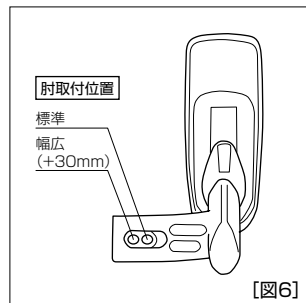
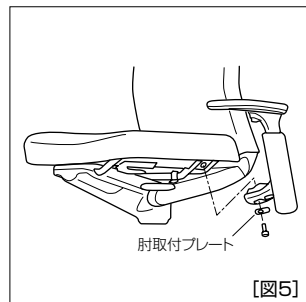
※確実に固定されているか確かめてください。

アジャストアームの取付・交換方法

- ①肘部分に付属の「取付プレート」と六角穴付ビス一本を使用して座裏の肘取付部に固定します。(使用工具:六角レンチ対辺6mm)取付位置が2箇所あります。(標準幅広+30mm)「取付プレート」の向きは取付位置により異なります。

※確実に固定されているか確かめてください。

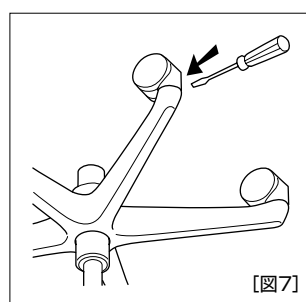
- ②取付部にガタツキがないか、確認してください。



キャスターの取付・交換方法

- キャスターは双輪、ゴムキャスターともに軸一体の打込式になっています。イスを逆さにし、キャスターをもって上方に強く引いてください。キャスターを取り付ける際には、脚にキャスター軸の先端を押し込んでください。

- ※入りにくい際は、木槌などで軽く叩きながら押し込んでください。その際あまり強く叩きすぎるとキャスター自体の破損につながりますのでご注意ください。



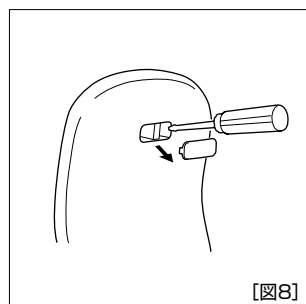
■アフターサービスについて(有料)

保証期間終了後も修理により、機能が維持できる場合は、有料にて修理を承っています。早めの点検と修理をご用命ください。アフターサービス・メンテナンス契約などについてのお問合せは(株)オカムラサポートアンドサービス **フリーダイヤル ☎0120-448-105**

ハンガー(オプション)の取付交換方法

1)ハンガーの取付け方

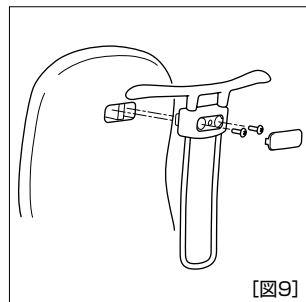
イスの背に付いているネームプレートを取り外します。(図8) (ネームプレート左右どちらかの隙間にマイナスドライバー等を差し込んで外してください)同封のビス2本でハンガー本体をイスの背に固定し、先程外したネームプレートハンガー本体に取り付けてください。(図9)



※確実に固定されているか確かめてください。

2)ハンガーの外し方

ハンガー本体に付いているネームプレートを取り外します。(ネームプレート左右どちらかの隙間にマイナスドライバー等を差し込んで外してください)ビスを2本ゆるめて取り外してください。(図9)イスの背に先程外したネームプレートを取り付けます。



■主な材質

部 位	適用製品	主な材質	
構造部材	背・座シェル	—	ポリプロピレン樹脂 >PP<
	背・座インナーシェル	—	再生ポリプロピレン樹脂100% >PP<
	背・座フレーム	—	スチール
	脚本体	—	ポリアミド樹脂 >PA<
肘	CT8□□□	—	ポリウレタン >PUR< ポリアミド樹脂 >PA< ポリプロピレン樹脂 >PP<
		—	—
張り材	背・座	—	布(再生PET52%、ポリエステル48%)
クッション材	背・座	—	モールドウレタン

※□□□は部品への材質表示を示しています。リサイクルにお役立てください。※製品の仕様については、改良のため予告なく変更を行う場合もありますのでご了承ください。

■保証の明細

1)保証項目

保証期間は、社団法人 日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに基づき、ご購入の日から下記の年限とさせていただきます。

1年保証	外観表面仕上げ	塗装・樹脂部品の変色、剥離、レザー・クロスの摩耗
2年保証	機 能	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前・昇降機構などの故障
3年保証	構造部材	強度・構造体に係る破損

※1保証期間中の製品不具合については、製品又は部品の交換にて対応させていただきます。

※2保証期間経過後の修理は有料にて承ります。(保証期間終了後の点検・修理責任は製品を所有される方にあります)

※3保証期間内でも、次の場合は有料となります。

- 火災、天災による損傷の場合。
- 使用上の誤りや改造などお客様の責任に帰すると認められた場合。
- 通常より過酷な使用がされた場合。(通常とは一般オフィス等での使用状態を想定)

※4保証は、通常のお手入れやメンテナンスが行われていることが前提となります。

2)修理用品の保有期間について

- 製品の製造中止後5年間とさせていただきます。

■不要製品の引き取りについて(有料)

不要になった本製品などのお引き取りをご希望の場合は、適正な処理を行なう有料の廃棄物運搬業者と廃棄物処理業者をご紹介します。弊社担当窓口までご連絡ください。回収した製品は、適正にリサイクルされます。また、お客様にて廃棄処分する場合は、リサイクルへの配慮と、環境への影響を最小限に抑える工夫をしていただきますようお願いいたします。

よい品は結局おトクです

オカムラ

株式会社岡村製作所 オフィス製品部

ホームページアドレス <http://www.okamura.co.jp/>

お問い合わせ・ご相談は○お客様サービスセンターへ

フリーダイヤル ☎ 0120-81-9060 月曜～金曜(祝祭日を除く) 9:00～18:00